

## リバーサイドセレモニー

12月14日（土）、工事中だった五反田船着場の完成と共に五反田リバーステーションのオープニング式典が挙行されました。

式典には濱野区長をはじめ多数の来賓の方々が参列され、ご挨拶、テープカット、くす玉割、モニュメント除幕式に続き、用意された船に来賓の方々が乗船し五反田船着場から五反田ふれあい水辺広場船着場まで出航式が行われました。



リバーステーションは災害時に避難物資の運搬拠点として活用されるとのことです。また目黒川活用プロジェクトの一環として、地域の学校、住民のためにも活用していきたいと話されていました。五反田南公園、ふれあい水辺広場の改装工事も終わり、JR高架下の壁画も一新されました。2月にはふれあいK字橋の工事も終了する予定です。

（編集委員 服部）

## 区内一斉防災訓練

12月7日（土）、地区の災害時避難所である第三日野小学校で「区内一斉防災訓練」が行われました。午前10時に防災行政無線放送によるサイレンの合図で（実際には殆ど聞こえなく今後の検討課題です）、参加者は校庭に設けられた受付で署名をしたのち訓練場所の体育館に集合しました。

当日は近隣各町会の有志6～70名と第三日野小学校の4年生130余名及びPTAや行政の関係者等が訓練に参加しました。今回は、災害発生時用に「素人でもできる簡易間仕切り」「体にやさしい段ボールベッド」等について、品川区と供給協定を締結しているNPO法人ボランティア・アーキテツ・ネットワークの説明と指導により、避難所用簡易間仕切り及びダンボール製ベッドシステムの組み立て方と設置方法を実際に体験しました。



参加者のほとんどは初めての経験に戸惑いながらも指導者の手助けを受けながら完成した作品のシステムに感心したり、実際に感触を体験し有意義な防災訓練を終えました。

（編集委員 中村）

## 防災ワンポイントメモ

防災行政無線：区が防災緊急情報を広く住民に伝えるために設置、運用している屋外通信設備です。

なおスピーカーの音声情報を再度確認したい時は03-3777-2292に電話をお願いいたします。

（編集長 久保田）

## 編集後記

成長していく子どもには良い環境が欠かせません。家庭と保護者、学校と教師はその主役ですが、現在では地域のボランティアが子どもに様々な学びと成長の機会を提供してくれています。小紙は4回にわたり地域のコーディネーターやボランティアの活動をご紹介いたしましたが、成長してこれから社会に巣立っていく子どもたちにとりまして、この活動が良い思い出になることを願っています。

（編集長 久保田）

地域の方が協力し意見を出し合って「はなぐるま」を作成しております。ご意見・ご感想や投稿などお気軽にお寄せください。編集委員も随時募集中です！一緒に紙面作りをしましょう。大崎第一地域センター 電話3491-2000までご連絡ください。

## 第20回 品川区中学生の主張大会

12月14日（土）、立正大学品川キャンパス・石橋湛山記念講堂にて、品川区青少年対策地区委員会連合会主催による、品川区中学生の主張大会が行われました。この大会は、中学生の自立心・社会性の育成、地域の中学生に対する理解を深めることなどを目的としており、区内15校からの代表者が日頃から抱えている思いや考えや願いを発表しました。

障害者雇用、品川区における低空飛行、個性を認め合うこと、不登校になって考えたこと、AIの可能性と危険性、学ぶ姿勢、平和への祈り、外国人労働者増加にともなう今後の日本社会の在り方、誰でも安心して暮らせる生活の仕組みなどのテーマが多様な視点から語られていました。

大崎第一地区では、日野学園の石川真由香さんが“「個性」とは”を発表し「優秀賞」を受賞しました。何年後かに社会にはばたく中学生とその未来がとても頼もしく思えた中学生の主張大会でした。



優秀賞受賞 日野学園 石川真由香さん

（編集委員 永尾）

## ちょっと一服



大根が美味しい季節ですね。大根はなぜ上側が甘く、下側がからいかご存知ですか？私は白い部分が根っこと思っていましたが、そうではないようです。

実は白い部分の上のツヤツヤしているところは、茎にあたるもの、下のひげひげの根っこ、二つの器官から成っているのです。

上のところは、根で吸収した水分を地上の葉に送り、そこで作られた栄養分を根に送るために水分が多く甘味があります。

それに対して、根はなぜからいのかということ、葉で作られた花を咲かす為の栄養分は、その時期までに土の中の虫に食べられないようからみ成分を蓄えているからなのです。しかも虫にかじられて細胞が破壊されることで化学反応が起き、よりからくなる仕組みなのです。

植物の生きる知恵に面白さを感じたお話でした。

（編集委員 小林）

## 川柳・俳句

年始め さがし物から スタートす

西五反田三丁目 大島 道子

寒い日 炬燵は尻が 重くなり

小山六丁目 石田 喜一郎

旅癸日 贈る言葉に ただ涙

旗の台四丁目 泉 喜久男

週一も 子には万能 カレー味

大井三丁目 金輪 健

目立たずも 心は熱い ボランティア

西五反田六丁目 久保田 公二

「はなぐるま」では川柳・俳句・短歌を随時募集しています。ご自身の詩を投稿してみませんか？